

法の日週間 刑事裁判傍聴会

去る10月14日（金）に山形地方裁判所別館において、刑事裁判傍聴会を開催しました。これは10月1日から7日の「法の日週間」にちなみ、国民の皆様にも、裁判の傍聴や法曹関係者からの手続の説明をとおして、法や裁判をより身近に感じていただき、その役割や重要性について考えていただくきっかけとなるよう、山形の裁判所・検察庁・弁護士会が共催で企画したものです。

当日は8名の方に参加いただきました。

まずは、検察官と弁護士から刑事裁判手続の説明を行った後、刑事裁判を傍聴するにあたってのポイントをお話ししました。その後、実際の刑事裁判を傍聴し、裁判終了後に、傍聴した事件の説明及び質疑応答が行われました。



参加者の皆様からは、逮捕から裁判に至るまでのプロセスについてや、どのような場合に裁判員裁判になるのか、黙秘権はなぜ存在するのかなど、活発に質問や意見を発表していただきました。

傍聴会終了後のアンケートでは、「傍聴前のポイント説明、傍聴後の解説が大変わかりやすかった。」、「またこのような傍聴会に参加したいので、開催してほしい。」といった感想や意見をいただきました。

今後も裁判をより身近に感じていただけるような機会を設けていきたいと考えています。